

平成 29 年 6 月 5 日

各 位

株式会社 みなと銀行

みなと地域貢献寄付型ファンド『小野市とともに』の取扱開始について

～地域活性化に向けた新たな金融商品～

株式会社 みなと銀行（頭取 服部 博明）では、平成 29 年 6 月 5 日、兵庫県小野市と締結しました包括連携協定に基づく連携事業の第一弾として、「みなと地域貢献寄付型ファンド『小野市とともに』」の取扱いを開始しましたので、お知らせいたします。

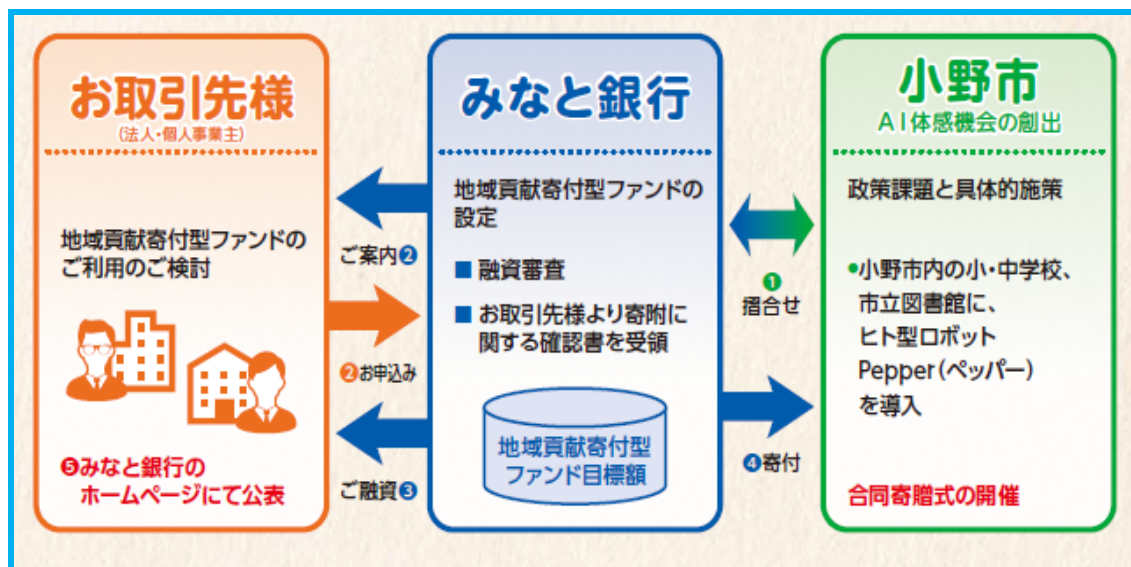
このファンドは、小野市の地域活性化の趣旨にご賛同頂ける法人・個人事業主を対象とした融資商品で、当行は、取扱（融資）額が目標に達した段階で、金利収入の一部を小野市に寄付いたします。（目標額：融資 10 億円、寄付金 300 万円）

尚、当行が昨年 7 月より取扱う地域貢献寄贈型私募債「あゆみ」は、発行体企業の社会貢献をサポートする商品で、既に取扱額は 120 億円を超え、延べ 64 機関へ学校備品等を寄贈いたしました。今回の「ともに」は、指定金融機関を務める自治体の地方創生を、地域の事業者とともに応援することを目的に商品化したものです。

小野市は、地方創生の主要施策に「子育て、教育の推進」を掲げています。今回の寄付金は、小野市内の小・中学校等にヒト型ロボット Pepper（ペッパー）を配備し、地域の子供たちが AI を体感出来るよう活用していく予定です。

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

【商品イメージ】



以 上

本件に関する問い合わせ先
企画部 広報室 藤井 TEL:078-333-3247

地域の発展と、共に成長することを願う事業者向け融資

みなと地域貢献寄付型ファンド

小野市とともに

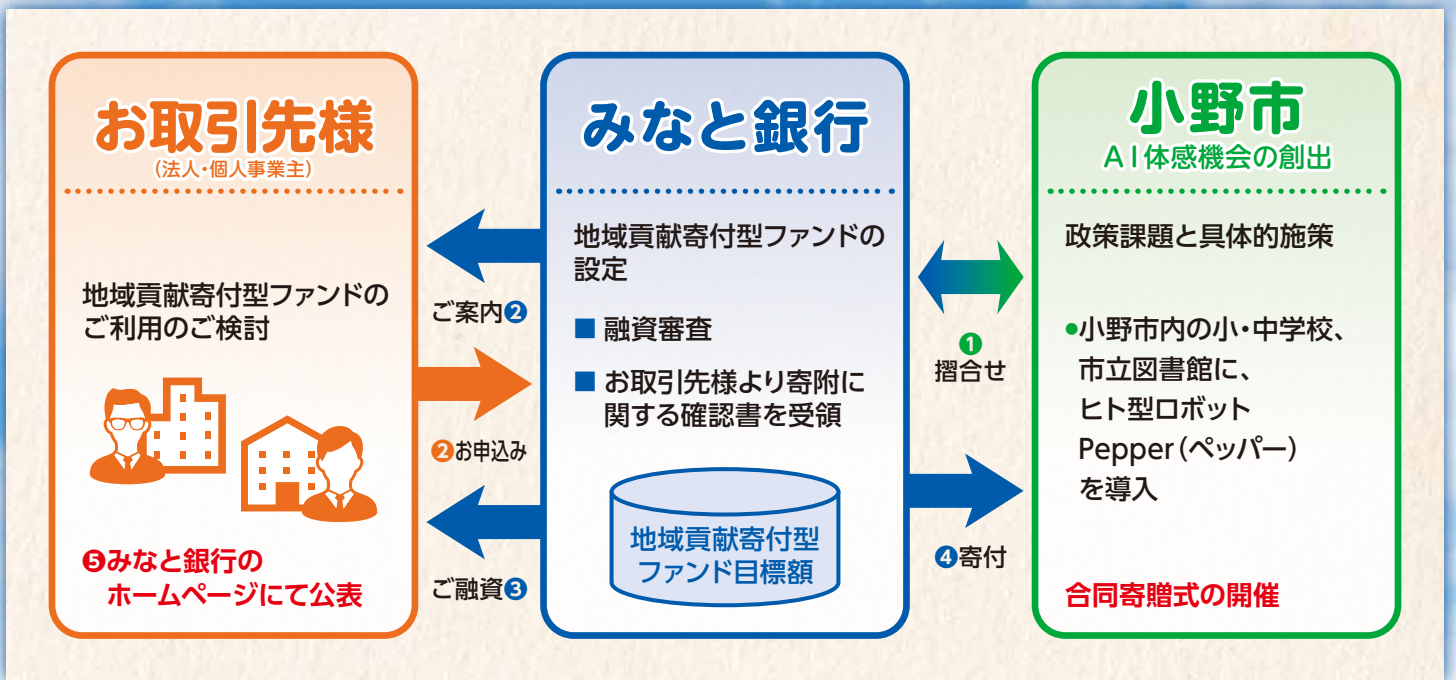
施策内容

詳しい施策内容は裏面をご参照ください

小野市内の小・中学校、市立図書館に、ヒト型ロボットPepper(ペッパー)を導入し、AI体感機会の創出

みなと銀行は、兵庫県内の各地方公共団体と政策課題を協議の上、その具体的施策をあらかじめ掲げたいうで、その内容に賛同いただける企業・事業者様に「みなと地域貢献寄付型ファンド」にお申込みいただきます。

みなと銀行は、申込累計額が目標金額に達した段階で、地方公共団体にあらかじめ設定した金額をご賛同いただいた企業様のお名前を添えて、寄付をさせていただきます。



商品概要		小野市に拠点を置く事業者さま、小野市ご出身の事業者さまなど、施策にご賛同いただけるお客さま向けの商品です。	
商品名	みなと地域貢献寄付型ファンド「ともに」～小野市とともに～		
対象	法人・個人事業主のお客さま(本商品の趣旨にご賛同いただけるお客さま)		
内容	本ファンドにより得られる金利収入の一部を、連携地方公共団体の特定事業目的に寄附いたします。		
お借入形態	証書貸付	ご融資期間	3年以上10年以内
ご融資金額	30百万円以上100百万円以内	ご融資利率	固定金利(原則として、繰上返済はできません)
ご資金用途	運転資金・設備資金	ご返済方法	期日一括返済・毎月元金均等返済
担保・保証人	お申込みの内容により、担保・保証人が必要になる場合がございます。		
お取扱店	全店(ただし、一部の店舗、海岸通支店を除きます)		
募集期間	平成29年6月5日(月)～平成29年12月29日(金)お申込み受付分		
募集目標金額	10億円(ご融資お申込み金額)	寄付目標額	3,000,000円

※商品のご利用に際しては当行所定の審査がございます。審査の結果によっては、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※金融環境の変化に当り、商品の取扱内容を変更または中止させていただく場合がございます。

※商品の内容、ご利用の詳細につきましては、お取引店、または最寄りのみなと銀行の本支店までお問い合わせください。

想いを、まちへ。

施策内容

近い将来、「人とロボットの共生社会」の到来が予想され、その頃の主役は「今」を生きる“子どもたち”です。

小野市では、みなと銀行との協働によりPepper(ペッパー)を市内小中学校等に導入し、子どもたちが“人とは何か”“ロボットとは何か”“共生するにはどうあるべきか”などを考える“きっかけづくり”を通して、子どもたちの「未来」を応援します。

★みなと銀行は県内の金融機関で初めてPepper(ペッパー)を導入した金融機関です。



ソフトバンクロボテックスのPepperを活用し、市民向けサービスとして小野市が独自に取り組むものです。



県内初

みなと銀行との協働によるPepper(ペッパー)を活用した事業展開例

体験を通じ子どもたち自らが将来の「新しい社会環境」を考える

PCでPepper(ペッパー)を操作する「プログラミング教育」の機会を提供

特別支援学校(学級)における言語面等の支援ツールとして活用

子どもたちの輝く未来を応援

小野市とみなと銀行は、相互に連携・協力して小野市の地域活性化に取り組むため、「**包括連携協定**」を締結しています。

●連携分野

- ・地域産業の活性化に関すること
- ・子育て、教育の推進に関すること
- ・移住・定住促進に関すること
- ・観光の振興に関すること
- ・シニア世代への支援に関すること
- ・市政のPRに関すること
- ・その他、地域の活性化及び市民サービス向上に関すること